デイリー・コーポレートアクション・レポート

東証上場企業の主な開示／2026 年 10 月 22 日（木）　発行：ていネコの投資ノート

本日のポイント

- 最重要は**サークレイス（5029）**。ヒルハウス系の HHH1 合同会社が 1 株 2,020 円で TOB（公開買付け）を行い、非公開化をめざします。10/22 終値 950 円に対するプレミアムは約 113%（筆者算出）です。会社は賛同と応募推奨を表明し、東証は同日付で監理銘柄（確認中）に指定しました。
- BASE（4477）への SBI グループの上限付き TOB（1 株 340 円、上限約 20%）は、応募が 90,944 株にとどまり、目的だった持分法適用会社化は実現しませんでした。応募分は全部買い付けられ、BASE は上場を続けます。本日は、実行時点までに確認できた大型の開示は少なめでした。
- 10 月 27 日～11 月 5 日に TOB 期間の終了が集中しています（シェアリングテクノロジー、レオパレス 21、かどや製油、日本抵抗器製作所）。応募を考える場合、証券会社の受付締切は期間終了日より早いことがあるため、早めの確認が必要です。

1．本日の主な開示

種類	コード	会社名（市場）	概要	株主への影響
TOB（非公開化）	5029	サークレイス（グロース）	ヒルハウス系 HHH1 合同会社による TOB。1 株 2,020 円、期間 10/23～12/7。会社は賛同・応募推奨。東証は 10/22 付で監理銘柄（確認中）に指定。同日、上期経常利益の赤字への下方修正も公表。	上場廃止の見込み。12/7 までに応募するか、市場で売るかの判断が必要。
TOB（結果）	4477	BASE（グロース）	SBI グループの SBINM 合同会社による上限付き TOB（1 株 340 円、上限 23,792,300 株）の結果。応募は 90,944 株で上限に届かず、全部を買付け。持分法適用会社化は実現せず。	上場は維持。按分はなく、応募した株式は全部買い取られる。
市場区分の変更	3491	GA テクノロジーズ（グロース→プライム）	東証が 10/28 付でプライム市場への変更を承認（10/21 引け後に公表）。	株主の手続きは不要。

2．注目案件の解説

サークレイス（5029）：ヒルハウスによる TOB で非公開化へ

何が決まったか：シンガポール系の投資ファンド、ヒルハウスが運用するファンドの傘下にある HHH1 合同会社が、サークレイスの全株式の取得をめざす TOB を 10 月 22 日 16 時に公表しました。会社は賛同を表明し、株主に応募を推奨しています。東証は、成立後のスクイーズアウトで上場廃止となるおそれがあるとして、10 月 22 日付で監理銘柄（確認中）に指定しました。

条件：TOB 価格は 1 株 2,020 円で、10 月 22 日の終値 950 円に対するプレミアムは約 112.6%（筆者算出）です。買付期間は 10 月 23 日～12 月 7 日（30 営業日）、決済開始は 12 月 14 日です。買付予定数の下限は 2,970,800 株で、上限はありません。筆頭株主のパソナグループ（32.31%）と第 2 位株主の TQUILA LIMITED（30.80%）が、保有株の全部を応募する契約を結んでいます。

株主がとれる対応：① TOB に応募する、②市場で売る、③持ち続ける、の 3 つです。成立後にスクイーズアウトが行われると、応募しなかった株式も金銭と引き換えに取得されるのが一般的です（金額は開示資料で確認）。株式併合による場合は臨時株主総会で議決権を行使でき、反対株主には株式買取請求の手続きもあります。

論点・注意点：大株主 2 社の応募契約で合計 63.11%が確保されています。同日に上期業績の下方修正も公表されています。

BASE（4477）：SBI の TOB は応募が伸びず、関連会社化に至らず

何が決まったか：SBI グループの SBINM 合同会社による TOB は、10 月 21 日に期間が終わり、22 日の SBI の公表によると応募は 90,944 株で、上限の 23,792,300 株を大きく下回りました。応募分は全部買い付けますが、持分法適用関連会社化（約 20%の取得）は実現しませんでした。BASE は上場を続け、SBI は資本関係を含む提携のあり方を協議するとしています。

条件：買付価格は 1 株 340 円です。TOB の公表前の協議で、SBI が 320 円→330 円→340 円と提案を引き上げ、8 月 27 日に 340 円で合意した経緯があります。TOB 期間中に価格を引き上げたわけではありません。買付予定数の上限は 23,792,300 株（約 20%）、下限はありませんでした。BASE は TOB への賛同を表明する一方、応募については株主の判断に委ねる「中立」の立場でした。

株主がとれる対応：新たな手続きは不要です。応募が上限に届かなかったため按分はなく、応募した株式は全部買い取られます（決済開始日：—）。

論点・注意点：結果を受けて BASE 株は 22 日に下落しました。SBI との資本関係が今後どうなるかが焦点です。

3．上場廃止・整理銘柄の動き

- **本日の新規指定：**サークレイス（5029、グロース）が監理銘柄（確認中）に指定（10/22）。本日付の整理銘柄の新規指定は、実行時点で確認できませんでした。
- **今後 1 か月以内の上場廃止：**新光商事（8141、プライム）10/29（他社による買収：TOB・株式併合）、アールビバン（7523、スタンダード）11/11（MBO：TOB・株式併合）。いずれも整理銘柄に指定されています（JPX 一覧）。

4．今後の主な日程

日付	会社名（コード）	内容
10/27（火）	シェアリングテクノロジー（3989）	MBK パートナーズ系による TOB の期間終了（1 株 1,550 円）
10/28（水）	GA テクノロジーズ（3491）	グロース市場からプライム市場へ変更
10/29（木）	新光商事（8141）	上場廃止
10/30（金）	レオパレス 21（8848）	光通信系 K891 による TOB の期間終了（1 株 1,000 円）
10/30（金）	かどや製油（2612）	インテグラル系 ITG-G ホールディングスによる TOB の期間終了（1 株 2,514 円）
11/5（木）	日本抵抗器製作所（6977）	フェローテックによる TOB の期間終了（1 株 1,901 円）

※TOB 期間は延長されることがあります。最新の日程は各社の開示で確認してください。

5．用語の解説

監理銘柄（確認中）：上場廃止になるおそれがあると東証が判断したときに指定し、投資家に注意をうながす区分です。TOB が成立して非公開化の手続きが進むと「整理銘柄」に移り、その後に上場廃止となります。

上限付き TOB（部分買付け）：買い取る株数に上限を設けた TOB です。応募が上限を超えると、応募した株数に応じて比例配分（按分）で買い取られ、残りは株主に返されます。上限に届かなければ、応募分は全部買い取られます。

本レポートは、2026 年 10 月 21 日 18 時ごろ～10 月 22 日 18 時ごろ（日本時間）に公表された開示のうち、ウェブ検索等で確認できたものを整理したもので、全開示を網羅したものではありません。プレミアム等の算出値は「筆者算出」と明記しています。取得できなかった数値は「—」としています。本レポートは生成 AI を用いて公開情報を整理・執筆しました。

出典：JPX、M&A Online、株探ニュース（Yahoo!ファイナンス）、日本 M&A センター、株基礎、TOB レーダー、トレーダーズ・ウェブ、財経新聞、SBI ホールディングス、時事通信、MONEY BOX、メディア IR

本資料は公開情報に基づく市況の整理であり、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。投資判断はご自身の責任でお願いいたします。